

## I 基本的な事項

令和4年度の事業実施にあたっては、健全な財政運営を基本に的確な収支計画を立て、共済組合制度との調整を図り、会員ニーズに対応した福利厚生事業を効果的に実施した。

資金運用にあたっては、安全性を最優先とした運用を行い、互助会資産の保全を図った。

## II 一般的な事項

### (1) 会員数

単位：人

区 分	令和2年度末	令和3年度末 (A)	令和4年度末 (B)	前年度比較 (B-A)
会 員 数	19,040人	18,686人	18,365人	△321

### (2) 掛金

単位：円

区 分	令和2年度	令和3年度 (A)	令和4年度 (B)	前年度比較 (B-A)
掛 金	374,320,714	365,625,964	357,492,136	△8,133,828

### Ⅲ 各会計の決算概要

#### 1 貸借対照表

(1) 貸借対照表の概要

(単位:千円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	令和3年度 決算額A	令和4年度 決算額B	前年度比較 (B-A)	科 目	令和3年度 決算額A	令和4年度 決算額B	前年度比較 (B-A)
流動資産	486,592	542,939	56,347	流動負債	68,011	69,718	1,707
現金	150	221	71	未払金	9,680	15,065	5,385
小口現金	100	100	0	前受金	22	0	△ 22
普通預金	433,237	439,394	6,157	預り金	58,309	54,653	△ 3,656
定期預金	50,000	100,000	50,000				
未収金	2,240	2,365	125	固定負債	2,547,363	2,153,676	△ 393,687
前払金	138	138	0	職員退職	15,572	16,333	761
立替金	109	11	△ 98	会員退会給付	2,373,519	2,019,925	△ 353,594
貯蔵品	618	710	92	長期前受金	149,252	109,638	△ 39,614
固定資産	6,319,197	5,796,206	△ 522,991	慶弔給付引当金	9,020	7,780	△ 1,240
特定資産	2,620,657	2,273,429	△ 347,228	負債合計	2,615,374	2,223,394	△ 391,980
職員退職	15,572	16,333	761				
直営施設	267,378	239,244	△ 28,134	正 味 財 産 の 部			
会員退会給付	2,337,707	2,017,852	△ 319,855	正味財産	4,190,415	4,115,751	△ 74,664
その他固定資産	3,698,540	3,522,777	△ 175,763	(うち特定資産への充当額)	(267,378)	(239,244)	(△ 28,134)
土地	508,692	508,692	0	当期正味財産増減額	(△ 83,143)	(△ 74,664)	(8,479)
建物	459,152	436,424	△ 22,728				
建物付属設備	154,336	138,677	△ 15,659	負債及び正味財産合計	6,805,789	6,339,145	△ 466,644
構築物	643	423	△ 220				
什器備品	3,367	4,193	826				
ソフトウェア	5,188	2,540	△ 2,648				
投資有価証券	1,707,683	1,673,700	△ 33,983				
貸付金	859,479	758,128	△ 101,351				
資産合計	6,805,789	6,339,145	△ 466,644				

#### ア 流動資産

- ・普通預金や定期預金の変動は、資産運用の状況等により変動するもの。また、投資有価証券や貸付金とも併せて変動する。
- ・未収金の主な内容: 会館3月利用料

#### イ 固定資産

- ・職員退職給付引当金の内訳 (単位:千円)

経理	金額
法人会計	2,321
その他会計 会館経理(長岡)	14,012
合計	16,333

- ・直営施設整備積立金は、現在は積立を行っておらず、支出に応じて減少しているもの。  
会館への貸付金について、本積立金より行っている。
- ・会員退会給付準備引当金は、会員退会給付事業を廃止しているため、以前の引当金を支出に応じて取り崩していくもの。

#### ウ その他固定資産

- 投資有価証券保有状況 (単位:千円)

経理	金額
その他会計 福利厚生経理	951,568
法人会計	29,980
保険経理	49,991
医療互助経理	642,161
合計	1,673,700

エ 流動負債 未払金の主な内容

・3月分職員賃金、3月分業者への支払 等

オ 流動負債 預り金の内容

・生命保険料預り、社会保険料等預り

(2) 会館経理 施設別貸借対照表の概要

ア アトリウム長岡

(単位:千円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	令和3年度 決算額A	令和4年度 決算額B	前年度比較 (B-A)	科 目	令和3年度 決算額A	令和4年度 決算額B	前年度比較 (B-A)
流 動 資 産	12,860	10,907	△ 1,953	流 動 負 債	75,036	97,319	22,283
現 金	116	150	34	未 払 金	4,756	7,040	2,284
小 口 現 金	50	50	0	前 受 金	22	0	△ 22
普 通 預 金	9,361	6,716	△ 2,645	預 り 金	258	279	21
未 収 金	2,740	3,314	574	法 人 借 入 金	70,000	90,000	20,000
その他流動資産	593	677	84				
固 定 資 産	783,669	755,084	△ 28,585	固 定 負 債	13,666	14,012	346
特 定 資 産	13,667	14,012	345	職 員 退 職	13,666	14,012	346
職 員 退 職	13,667	14,012	345				
その他固定資産	770,002	741,072	△ 28,930				
土 地	308,692	308,692	0	負 債 合 計	88,702	111,331	22,629
建 物	323,834	306,641	△ 17,193				
建物付属設備	130,994	119,656	△ 11,338				
構 築 物	243	76	△ 167				
什 器 備 品	2,853	3,468	615				
ソフトウェア	3,386	2,539	△ 847				
資 産 合 計	796,529	765,991	△ 30,538	正 味 財 産 の 部			
				正 味 財 産	707,827	654,660	△ 53,167
				当期正味財産増減額	△ 52,631	△ 53,167	△ 536
				負債及び正味財産合計	796,529	765,991	△ 30,538

イ 高陽荘

(単位:千円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	令和3年度 決算額A	令和4年度 決算額B	前年度比較 (B-A)	科 目	令和3年度 決算額A	令和4年度 決算額B	前年度比較 (B-A)
流 動 資 産	12,294	10,300	△ 1,994	流 動 負 債	32,404	40,951	8,547
現 金	33	71	38	未 払 金	3,354	5,896	2,542
小 口 現 金	50	50	0	前 受 金	0	0	0
普 通 預 金	10,588	7,950	△ 2,638	預 り 金	50	55	5
未 収 金	1,460	2,058	598	法 人 借 入 金	29,000	35,000	6,000
その他流動資産	163	171	8				
固 定 資 産	359,465	349,809	△ 9,656	固 定 負 債	0	0	0
特 定 資 産	0	0	0	職 員 退 職	0	0	0
職 員 退 職	0	0	0				
その他固定資産	359,465	349,809	△ 9,656	負 債 合 計	32,404	40,951	8,547
土 地	200,000	200,000	0				
建 物	135,318	129,783	△ 5,535				
建物付属設備	23,342	19,022	△ 4,320				
構 築 物	401	347	△ 54				
什 器 備 品	404	657	253				
ソフトウェア	0	0	0				
資 産 合 計	371,759	360,109	△ 11,650	正 味 財 産 の 部			
				正 味 財 産	339,355	319,158	△ 20,197
				当期正味財産増減額	△ 17,241	△ 20,197	△ 2,956
				負債及び正味財産合計	371,759	360,109	△ 11,650

※負債「法人貸入金」=新型コロナウイルス感染症拡大により、会館利用者が大幅に減少したことから、資金繰りが厳しくなり、法人会計(直営施設整備積立金)より、資金の貸し出しを行ったもの。

## 2 正味財産増減計算書(実施事業等会計 継1 公益文化)

### (1) 正味財産増減計算書の概要

単位:千円

区分	科目	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額 A	令和4年度 決算額 B	前年度比較 (B-A)
収益	収益	0	0	0	0
	計 ①	0	0	0	0
費用	事業費	638	30,819	15,849	△ 14,970
	計 ②	638	30,819	15,849	△ 14,970
評価損益前計上増減額 (①-②) ③		△ 638	△ 30,819	△ 15,849	14,970
投資有価証券評価損益等 ④		0	0	0	0
他会計振替 ⑤		638	30,819	15,849	△ 14,970
正味財産増減額 (③+④+⑤) ⑥		0	0	0	0
正味財産期首残高 ⑦		0	0	0	0
正味財産期末残高 (⑥+⑦) ⑧		0	0	0	0

【備考】

・⑤他会計振替＝保険経理の収益より事業費分を繰入れ

### (2) 事業費内訳

単位:千円

科目	令和2年度	令和3年度(A)	令和4年度(B)	前年度比較(B-A)
職員給料	383	369	372	3
職員手当	167	156	162	6
福利厚生費	88	84	90	6
旅費交通費	0	33	57	24
印刷製本費	0	35	0	△ 35
委託費	0	29,894	14,991	△ 14,903
普及費	0	207	157	△ 50
雑費	0	41	20	△ 21
合計	638	30,819	15,849	△ 14,970

【備考】

・委託費＝講演会及びコンサートの実施は、イベント業者へ委託して実施しており、出演者の出演料を含めて委託費として支出。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、実施しなかったため、人件費以外の費用が発生しなかった。

※令和3年度は、70周年記念事業として、委託費を例年より多く計上し実施。令和2年度未実施により執行しなかった経費を充てた。

### (3) 実施内容

《概要》

県内で、無料のコンサートもしくは講演会又はその両方を開催する。

・上越(上越)、中越(中越、魚沼)、下越(新潟、下越、佐渡)の計6区分に分け、開催地を決定する。

・講演会とコンサートは同年に同地域で開催しない。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
開催日	実施せず	R3.10.17	R4.10.16
開催地		上越市	佐渡市
開催場所		上越文化会館	佐渡中央文化会館
講演者名等		プリンセス天功 マジック	米村でんじろう サイエンスショー
開催日		R3.10.31	
開催地		新発田市	
開催場所		新発田市民文化会館	
講演者名等		いっこく堂・Mr.マリック 腹話術、マジック	

### 3 正味財産増減計算書(実施事業等会計 継2 パソコンソフト等贈呈)

#### (1) 正味財産増減計算書の概要

単位:千円

区分	科目	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額 A	令和4年度 決算額 B	前年度比較 (B-A)
収益	収益	0	0	0	0
	計 ①	0	0	0	0
費用	事業費	15,269	15,161	14,389	△ 772
	計 ②	15,269	15,161	14,389	△ 772
評価損益前計上増減額 (①-②) ③		△ 15,269	△ 15,161	△ 14,389	772
投資有価証券評価損益等 ④		0	0	0	0
他会計振替 ⑤		15,269	15,161	14,389	△ 772
正味財産増減額 (③+④+⑤) ⑥		0	0	0	0
正味財産期首残高 ⑦		0	0	0	0
正味財産期末残高 (⑥+⑦) ⑧		0	0	0	0

※⑤他会計振替=実施事業等会計へ事業費分繰入れ

#### (2) 事業費内訳

単位:千円

科目	令和2年度	令和3年度(A)	令和4年度(B)	前年度比較(B-A)
パソコンソフト等贈呈事業	14,620	14,533	13,747	△ 786
職員給料	383	369	372	3
職員手当	167	156	162	6
福利厚生費	88	84	90	6
雑費	11	19	18	△ 1
合計	15,269	15,161	14,389	△ 772

#### (3) 実施内容

《概要》

一年度60の学校へ、1校25万円を限度に生徒等が活用するパソコンソフト、図書及びビデオ・CD・DVD(特別支援学校及び幼稚園のみ遊具を加える)の中で希望する物品を学校が選び、贈呈する。

・上越、中越、下越に分けて、学校数の比率に応じて贈呈校数を順次決定し、小学校→中学校→高等学校等の順に決定する。

・平成10年度に事業開始、平成25年度に県内全学校に贈呈を終了。平成25年度より、2巡目の贈呈を開始している。

地域	令和2年度	令和3年度	令和4年度
上越	小学校9校	中学校6校	中学校8校
中越	小学校24校	小学校6校、中学校19校	中学校24校
下越	小学校27校	小学校7校、中学校22校	中学校28校
実施計画校数合計	60校	60校	60校
贈呈校数合計	60校	60校	60校
備考	-	-	-

## 4 正味財産増減計算書(その他会計 他1 福利厚生)

### (1) 正味財産増減計算書の概要

単位:千円

区分	科目	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額 A	令和4年度 決算額 B	増減額 (B-A)
収益	特定資産運用益	8,257	8,256	6,316	△ 1,940
	受取会費	332,771	330,160	324,603	△ 5,557
	雑収益	15,516	15,667	15,231	△ 436
	計 ①	356,544	354,083	346,150	△ 7,933
費用	事業費	312,137	319,878	313,378	△ 6,500
	計 ②	312,137	319,878	313,378	△ 6,500
評価損益前計上増減額 (①-②) ③		44,407	34,205	32,772	△ 1,433
投資有価証券評価損益等 ④		△ 9,952	△ 11,705	△ 12,064	△ 359
他会計振替 ⑤		0	0	0	0
正味財産増減額 (③+④+⑤) ⑥		34,455	22,500	20,708	△ 1,792
正味財産期首残高 ⑦		2,019,105	2,053,560	2,076,060	22,500
正味財産期末残高 (⑥+⑦) ⑧		2,053,560	2,076,060	2,096,768	20,708

#### 【備考】

- ・①収益/受取会費=掛金。福利厚生経理と法人会計に、事業費按分により計上する。
- ・①収益/雑収益=有価証券運用益、貸付利息等
- ・②費用B/事業費=下記(2)給付事業+(3)その他事業+(4)事業費
- ・④投資有価証券評価損益等=平成30年度より資産運用でその他有価証券(満期保有目的以外の債券)を保有し、時価評価を計上するため発生。

### (2) 給付事業の実績

単位:千円

科目	令和2年度		令和3年度(A)		令和4年度(B)		前年度比較(B-A)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
会員弔慰金	9	4,500	15	7,500	14	7,000	△ 1	△ 500
家族弔慰金	476	10,640	470	10,760	458	10,840	△ 12	80
傷病見舞金	735	6,615	608	5,472	742	6,678	134	1,206
障害見舞金	8	680	7	610	8	650	1	40
災害見舞金	2	60	8	520	23	3,660	15	3,140
出産見舞金	624	12,480	661	13,220	656	13,120	△ 5	△ 100
結婚祝金	385	11,550	338	10,140	295	8,850	△ 43	△ 1,290
入学祝金	664	6,640	633	6,330	644	6,440	11	110
療養給付金	12,243	85,617	11,579	79,453	11,336	79,437	△ 243	△ 16
介護休暇給付金	36	2,068	110	6,186	59	3,453	△ 51	△ 2,733
合計	15,182	140,850	14,429	140,191	14,235	140,128	△ 194	△ 63

### (3) その他事業の実績

単位:千円

科目	令和2年度		令和3年度(A)		令和4年度(B)		前年度比較(B-A)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
人間ドック等助成費	9,090	19,115	8,813	18,525	8,534	17,958	△ 279	△ 567
リフレッシュ助成費	1,320	39,126	1,473	43,296	1,334	39,507	△ 139	△ 3,789
供花費	9	190	10	213	9	192	△ 1	△ 21
直営施設宿泊助成費	859	2,147	405	1,012	590	1,475	185	463
指定宿泊施設利用助成費	77	154	44	88	61	122	17	34
直営施設利用助成	555	555	438	438	1,060	1,060	622	622
直営施設弁当助成	2,113	2,113	12,037	12,037	10,884	10,884	△ 1,153	△ 1,153
カフェテリアプラン	16,155	80,607	15,448	77,116	15,091	75,322	△ 357	△ 1,794
計	30,178	144,007	38,668	152,725	37,563	146,520	△ 1,105	△ 6,205

#### 【備考】

- ・人間ドック等助成=令和2年度に、指定年齢ドックの事業廃止及び対象年齢変更。
- ・直営施設利用助成=令和2年3月頃より、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、施設利用者が大きく減少したものを。
- ・直営施設弁当助成=新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、会館での宴会利用が出来ない状況にあったことから、令和2年度に新たに実施。

ア 会員退会給付金の給付状況

単位:千円

科 目	令和2年度		令和3年度(A)		令和4年度(B)		前年度比較(B-A)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
会員退会給付金	902	363,799	918	351,587	978	353,593	60	2,006

【備考】

・引当金を取り崩して支払うため、事業費には計上されない。参考に記載。

イ 貸付残高の内訳

単位:千円

科 目	令和2年度		令和3年度(A)		令和4年度(B)		前年度比較(B-A)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
生活資金	141	93,128	143	87,824	126	82,022	△ 17	△ 5,802
住宅資金	192	271,991	159	271,934	139	270,511	△ 20	△ 1,423
住宅災害資金	1	239	1	103	0	0	△ 1	△ 103
災害資金	0	0	1	400	3	2,088	2	1,688
奨学資金	3	19	0	0	0	0	0	0
育児休業資金	6	1,895	7	1,732	4	1,125	△ 3	△ 607
自動車資金	291	385,864	335	402,161	313	319,184	△ 22	△ 82,977
教育資金	82	99,975	84	95,325	79	83,198	△ 5	△ 12,127
合計	716	853,111	730	859,479	664	758,128	△ 66	△ 101,351

【備考】

・会員への貸付であるため、事業費には計上されない。参考に記載。

・奨学資金は、教育資金を新設したため、新規貸付は既に停止している。

(4)事業費の内訳

単位:千円

科 目	令和2年度	令和3年度(A)	令和4年度(B)	前年度比較(B-A)
職員給料	11,595	11,182	11,272	90
職員手当	5,056	4,734	4,896	162
福利厚生費	2,666	2,529	2,720	191
通信運搬費	433	434	430	△ 4
印刷製本費	71	0	5	5
保険料	2,461	3,066	2,912	△ 154
普及費	0	138	0	△ 138
委託費	2,193	2,112	2,053	△ 59
公租公課	2,787	2,749	2,422	△ 327
雑費	18	18	20	2
合計	27,280	26,962	26,730	△ 232

【備考】

・保険料＝貸付事故に備える保険に加入しているもの。貸付残高に保険料率をかけて支払うため、毎年変動する。

・普及費＝事務局と会館が一体となり実施する収支均衡に向けた方策実現のためにかかる経費を計上。広報費や研修費等。

## 5 正味財産増減計算書(その他会計 他2 保険)

### (1) 正味財産増減計算書の概要

単位:千円

区分	科目	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額 A	令和4年度 決算額 B	増減額 (B-A)
収益	事業収益	25,231	23,476	21,888	△ 1,588
	雑収益	145	145	161	16
	計 ①	25,376	23,621	22,049	△ 1,572
費用	事業費	3,665	3,655	3,344	△ 311
	計 ②	3,665	3,655	3,344	△ 311
評価損益前計上増減額 (①-②) ③		21,711	19,966	18,705	△ 1,261
投資有価証券評価損益等 ④		0	0	0	0
他会計振替 ⑤		△ 15,908	△ 45,981	△ 30,238	15,743
正味財産増減額 (③+④+⑤) ⑥		5,803	△ 26,015	△ 11,533	14,482
正味財産期首残高 ⑦		95,719	101,522	75,507	△ 26,015
正味財産期末残高 (⑥+⑦) ⑧		101,522	75,507	63,974	△ 11,533

#### 【備考】

- ・①収益/事業収益=生命保険料の団体取扱いによる手数料収益
- ・⑤他会計振替=実施事業等会計へ事業費分繰入れ。令和2年度の振替額が例年より少なかったのは、公益文化事業の実施を中止したことによるもの。令和3年度は、公益文化事業を70周年記念事業として、委託費を例年より多く計上し実施。令和2年度未実施により執行しなかった経費を充てた。

### (2) 事業費の内訳

単位:千円

科目	令和2年度	令和3年度(A)	令和4年度(B)	前年度比較
職員給料	767	739	745	6
職員手当	334	313	323	10
福利厚生費	176	167	180	13
印刷製本費	0	0	5	5
委託費	14	17	17	0
公租公課	2,327	2,374	2,034	△ 340
雑費	47	45	40	△ 5
合計	3,665	3,655	3,344	△ 311

### (3) 年度末取扱件数及び保険会社別手数料内訳

単位:千円

科目	令和2年度		令和3年度(A)		令和4年度(B)		前年度比較(B-A)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
ジブラルタ生命	14	77	11	50	0	29	△ 11	△ 21
第一生命	867	3,996	789	3,645	723	3,349	△ 66	△ 296
マニユライフ生命	0	28	0	0	0	0	0	0
富国生命	1,736	5,762	1,631	5,436	1,544	5,091	△ 87	△ 345
朝日生命	126	514	123	504	103	467	△ 20	△ 37
明治安田生命	283	1,359	275	1,326	261	1,263	△ 14	△ 63
住友生命	453	2,381	411	2,192	379	1,973	△ 32	△ 219
プルデンシャル生命	1,734	7,025	1,643	6,658	1,637	6,449	△ 6	△ 209
アフラック生命	2,372	3,947	2,076	3,547	1,902	3,161	△ 174	△ 386
オリックス生命	56	142	45	118	41	106	△ 4	△ 12
合計	7,641	25,231	7,004	23,476	6,590	21,888	△ 414	△ 1,588

#### 【備考】

- ・指定の取扱件数に達しなかったことから、マニユライフ生命が令和2年度中に契約終了。  
同理由により、ジブラルタ生命が令和4年度中に契約終了。



## 6 正味財産増減計算書(その他会計 他3 医療互助)

### (1) 正味財産増減計算書の概要

単位:千円

区分	科目	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額 A	令和4年度 決算額 B	増減額 (B-A)
収益	受取入会金	50,014	45,407	39,613	△ 5,794
	雑収益	3,983	4,329	4,326	△ 3
	計 ①	53,997	49,736	43,939	△ 5,797
費用	事業費	60,740	59,311	50,677	△ 8,634
	計 ②	60,740	59,311	50,677	△ 8,634
評価損益前計上増減額 (①-②) ③		△ 6,743	△ 9,575	△ 6,738	2,837
投資有価証券評価損益等 ④		△ 1,920	△ 2,410	△ 4,220	△ 1,810
他会計振替 ⑤		0	0	0	0
正味財産増減額 (③+④+⑤) ⑥		△ 8,663	△ 11,985	△ 10,958	1,027
正味財産期首残高 ⑦		571,458	562,795	550,810	△ 11,985
正味財産期末残高 (⑥+⑦) ⑧		562,795	550,810	539,852	△ 10,958

#### 【備考】

- ①収益/受取入会金=加入時に一括して会費を受け取り、納入された会費は長期前受金として計上。毎年、各会員の1年分取り崩し額を受取入会金として当年度に計上する。
- ④投資有価証券評価損益等=令和2年度より資産運用でその他有価証券(満期保有目的以外の債券)を保有し、時価評価を計上するため発生。

### (2) 事業費の内訳

単位:千円

科目	令和2年度		令和3年度(A)		令和4年度(B)		前年度比較(B-A)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
医療見舞金	4,240	54,628	3,848	53,533	3,331	45,181	△ 517	△ 8,352
死亡弔慰金	3	0	5	0	3	40	△ 2	40
長寿祝金	105	0	136	0	119	0	△ 17	0
職員給料		2,324		2,241		2,259		18
職員手当		1,013		949		981		32
福利厚生費		534		507		545		38
通信運搬費		315		269		287		18
委託費		1,036		893		279		△ 614
公租公課		535		588		587		△ 1
雑費		355		331		518		187
合計	4,348	60,740	3,989	59,311	3,453	50,677	△ 536	△ 8,634

#### 【備考】

- 医療見舞金=加入者数の減少に伴い、給付金額も減少しているもの。
- 死亡弔慰金・長寿祝金=慶弔給付引当金として給付最低額を負債計上しており、引当金を取り崩して支払うため、事業費には計上されない。(引当金の取り崩しで足りない場合に費用として計上する。)

### (3) 加入者の実績

単位:人

項目	令和2年度	令和3年度(A)	令和4年度(B)	前年度比較(B-A)
年度末加入者	1,044	902	778	△ 124

#### 【備考】

- 退職者医療互助事業は、平成31年4月1日加入を最後に、新規募集を停止。ただし、現加入者が退会するまで事業は継続する。

## 7 正味財産増減計算書(その他会計 他4 会館 アトリウム長岡)

(1) 正味財産増減計算書の概要

(単位:千円)

区分	科目	令和3年度	令和4年度		増減額 (B-A)	備考
		決算額 A	変更予算額	決算額 B		
正味財産期首残高①		760,458	707,827	707,827	△ 52,631	
収益	事業収益	70,106	83,912	83,814	13,708	利用者増加
	雑収益	8,705	7,137	7,296	△ 1,409	コロナ関連助成金の減少
	取崩益	0	0	0	0	
	補助金	0	0	0	0	
	事業収益計②	78,811	91,049	91,110	12,299	
	繰入金③	0	1,578	1,578	1,578	防犯カメラ設置費用の繰入
収益合計④	78,811	92,627	92,688	13,877		
費用	人件費	53,803	55,428	54,211	408	
	材料費	10,839	13,380	13,438	2,599	宴会利用等の増加、食材費の高騰
	営業費	33,165	45,764	45,178	12,013	光熱水料費の増加、固定資産税減免措置の終了
	事業費用計⑤	97,807	114,572	112,827	15,020	
	繰出金⑥	0	0	0	0	
	減価償却費⑦	33,635	32,967	33,028	△ 607	
	費用合計⑧	131,442	147,539	145,855	14,413	
当期経常増減額(④-⑧)⑨	△ 52,631	△ 54,912	△ 53,167	△ 536	繰入金含む	
経常	外収益	0	0	0	0	
	外費用	0	0	0	0	
	差引⑩	0	0	0	0	
正味財産増減額(⑨+⑩)⑪	△ 52,631	△ 54,912	△ 53,167	△ 536		
正味財産期末残高(①+⑪)⑫	707,827	652,915	654,660	△ 53,167		

【参考】

他会計からの繰入状況

(単位:千円)

会計区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
法人会計(一般会計)	0	180,649	70,350	7,295	0	0	0	1,578
累計	305,351	486,000	556,350	563,645	563,645	563,645	563,645	565,223

施設利用助成の状況

(単位:人、千円)

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	利用人数	助成額	利用人数	助成額	利用人数	助成額	利用人数	助成額
宿泊	1,506	3,765	863	2,158	371	928	593	1,483
宴会	5,950	5,950	869	869	2,668	2,668	3,372	3,372
合計	7,456	9,715	1,732	3,027	3,039	3,596	3,965	4,855

※法人会計借入金の状況

会計区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
法人会計借入金	53,000	17,000	20,000
累計	53,000	70,000	90,000

施設名 アトリウム長岡

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
利 用 人 員	宿 泊	3,184 人	3,640 人	4,364 人	(対前年 724 人)
	宿 泊 利 用 率	37.0 %	42.2 %	50.6 %	(対前年 8.4 %)
	会 議	14,798 人	17,427 人	20,928 人	(対前年 3,501 人)
	宴 会	488 人	448 人	1,657 人	(対前年 1,209 人)
	法 事	4 人	44 人	77 人	(対前年 33 人)
	弁 当	1,189 人	3,348 人	2,903 人	(対前年 △ 445 人)
	ゲ リ ル	9,851 人	9,601 人	10,426 人	(対前年 825 人)
計		29,514 人	34,508 人	40,355 人	(対前年 5,847 人)
事 業 収 益 等	利用料収益	32,624 千円	38,444 千円	43,287 千円	(対前年 4,843 千円)
	飲食料収益1	16,296 千円	23,174 千円	27,747 千円	(対前年 4,573 千円)
	飲食料収益2	1,381 千円	1,346 千円	3,534 千円	(対前年 2,188 千円)
	奉仕料収益	3,696 千円	4,431 千円	5,653 千円	(対前年 1,222 千円)
	商品売上収益	293 千円	554 千円	660 千円	(対前年 106 千円)
	雑 収 益	2,168 千円	2,157 千円	2,933 千円	(対前年 776 千円)
	事業収益計 ①	56,458 千円	70,106 千円	83,814 千円	(対前年 13,708 千円)
の 内 訳	雑 収 益 ②	8,347 千円	8,705 千円	7,296 千円	(対前年 △ 1,409 千円)
	繰 入 金 ③	0 千円	0 千円	1,578 千円	(対前年 1,578 千円)
	補 助 金 ④	0 千円	0 千円	0 千円	(対前年 0 千円)
	取 崩 益 ⑤	0 千円	0 千円	0 千円	(対前年 0 千円)
	経 常 収 益 (①+②+③+④+⑤) ⑥	64,805 千円	78,811 千円	92,688 千円	(対前年 13,877 千円)
事 業 費 用 等 の 内 訳	職員給与・手当・賃金	49,726 千円	47,886 千円	48,396 千円	(対前年 510 千円)
	退職給付費用	372 千円	371 千円	345 千円	(対前年 △ 26 千円)
	福利厚生費	5,956 千円	5,546 千円	5,470 千円	(対前年 △ 76 千円)
	(人件費)計 ⑦	56,054 千円	53,803 千円	54,211 千円	(対前年 408 千円)
	飲 食 材 料 費	7,647 千円	9,681 千円	11,414 千円	(対前年 1,733 千円)
	飲 料 材 料 費	816 千円	800 千円	1,526 千円	(対前年 726 千円)
	商 品 仕 入	191 千円	358 千円	498 千円	(対前年 140 千円)
	(材料費)計 ⑧	8,654 千円	10,839 千円	13,438 千円	(対前年 2,599 千円)
	旅 費	86 千円	134 千円	154 千円	(対前年 20 千円)
	通信運搬・印刷製本	619 千円	762 千円	796 千円	(対前年 34 千円)
	消 耗 品 費	3,096 千円	3,907 千円	3,933 千円	(対前年 26 千円)
	光 熱 水 料	12,380 千円	13,729 千円	18,466 千円	(対前年 4,737 千円)
	公 租 公 課 等	11,906 千円	3,591 千円	9,460 千円	(対前年 5,869 千円)
そ の 他	10,838 千円	11,042 千円	12,369 千円	(対前年 1,327 千円)	
(営業費)計 ⑨	38,925 千円	33,165 千円	45,178 千円	(対前年 12,013 千円)	
事業費小計(⑦+⑧+⑨) ⑩	103,633 千円	97,807 千円	112,827 千円	(対前年 15,020 千円)	
繰 出 金 ⑪	0 千円	0 千円	0 千円	(対前年 0 千円)	
償 却 費 ⑫	32,737 千円	33,635 千円	33,028 千円	(対前年 △ 607 千円)	
経常費用(⑩+⑪+⑫) ⑬	136,370 千円	131,442 千円	145,855 千円	(対前年 14,413 千円)	
営業損益(①-⑩) ⑭	△ 47,175 千円	△ 27,701 千円	△ 29,013 千円	(対前年 △ 1,312 千円)	
減価償却前損益 (①+②+④+⑤-⑩) ⑮	△ 38,828 千円	△ 18,996 千円	△ 21,717 千円	(対前年 △ 2,721 千円)	
経常損益(⑥-③)-(⑬-⑪) ⑯	△ 71,565 千円	△ 52,631 千円	△ 54,745 千円	(対前年 △ 2,114 千円)	
人件費売上対比率⑦÷①	99.3%	76.7%	64.7%		
材料費売上対比率⑧÷①	15.3%	15.5%	16.0%		
営業費売上対比率⑨÷①	68.9%	47.3%	53.9%		
営業損益売上対比率⑭÷①	-83.6%	-39.5%	-34.6%		
経常損益比率(⑥-③)÷(⑬-⑪)	47.5%	60.0%	62.5%		

## 8 正味財産増減計算書(その他会計 他4 会館 高陽荘)

(1) 正味財産増減計算書の概要

(単位:千円)

区分	科目	令和3年度	令和4年度		増減額 (B-A)	備考
		決算額 A	変更予算額	決算額 B		
正味財産期首残高①		356,595	339,355	339,355	△ 17,240	
収益	事業収益	27,834	28,483	34,353	6,519	弁当販売上増加
	雑収益	9,409	5,781	5,634	△ 3,775	コロナ交付金等減額
	取崩益	0	0	0	0	
	補助金	0	0	0	0	
	事業収益計②	37,243	34,264	39,987	2,744	
	繰入金③	0	0	0	0	
収益合計④		37,243	34,264	39,987	2,744	
費用	人件費	17,062	17,112	17,335	273	
	材料費	14,756	14,113	18,553	3,797	弁当売上増に伴う支出増
	営業費	11,706	13,814	14,184	2,478	光熱水料費、修繕費の増加
	事業費用計⑤	43,524	45,039	50,072	6,548	
	繰出金⑥	0	0	0	0	
	減価償却費⑦	10,959	10,112	10,112	△ 847	
費用合計⑧		54,483	55,151	60,184	5,701	
当期経常増減額(④-⑧)⑨		△ 17,240	△ 20,887	△ 20,197	△ 2,957	
経常	外収益	0	0	0	0	
	外費用	0	0	0	0	
	差引⑩	0	0	0	0	
正味財産増減額(⑨+⑩)⑪		△ 17,240	△ 20,887	△ 20,197	△ 2,957	
正味財産期末残高(①+⑪)⑫		339,355	318,468	319,158	△ 20,197	

【参考】

他会計からの繰入状況

(単位:千円)

会計区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
法人会計	0	2,484	56,144	0	0	6,802	0	0
累計	399,889	402,373	458,517	458,517	458,517	465,319	465,319	465,319

施設利用助成の状況

(単位:人、千円)

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	利用人数	助成額	利用人数	助成額	利用人数	助成額	利用人数	助成額
宴会・弁当	7,985	7,985	1,803	1,803	7,582	7,582	8,572	8,572
合計	7,985	7,985	1,803	1,803	7,582	7,582	8,572	8,572

※法人会計借入金の状況

会計区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
法人会計借入金	23,000	6,000	6,000
累計	23,000	29,000	35,000

施設名 高陽荘

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度		
利 用 人 員	宿 泊	人	人	人	(対前年 0 人)	
	宿 泊 利 用 率	%	%	%	(対前年 0.0 %)	
	会 議	7,442 人	9,768 人	10,747 人	(対前年 979 人)	
	宴 会	637 人	517 人	1,240 人	(対前年 723 人)	
	法 事	0 人	0 人	人	(対前年 0 人)	
	弁 当	2,433 人	8,239 人	8,583 人	(対前年 344 人)	
	グ リ ル	人	人	人	(対前年 0 人)	
計		10,512 人	18,524 人	20,570 人	(対前年 2,046 人)	
事 業 收 益 等 の 内 訳	利用料収益	4,912 千円	6,958 千円	7,263 千円	(対前年 305 千円)	
	事業 飲食料収益1	7,231 千円	16,334 千円	20,423 千円	(対前年 4,089 千円)	
	飲食料収益2	1,285 千円	1,106 千円	2,625 千円	(対前年 1,519 千円)	
	奉仕料収益	1,331 千円	2,445 千円	3,025 千円	(対前年 580 千円)	
	商品売上収益	300 千円	597 千円	540 千円	(対前年 △ 57 千円)	
	雑 収 益	247 千円	394 千円	477 千円	(対前年 83 千円)	
	事業収益計 ①	15,306 千円	27,834 千円	34,353 千円	(対前年 6,519 千円)	
	雑 収 益 ②	7,996 千円	9,409 千円	5,634 千円	(対前年 △ 3,775 千円)	
	繰 入 金 ③	0 千円	0 千円	千円	(対前年 0 千円)	
	補 助 金 ④	0 千円	0 千円	千円	(対前年 0 千円)	
	取 崩 益 ⑤	0 千円	0 千円	千円	(対前年 0 千円)	
	経 常 収 益 (①+②+③+④+⑤) ⑥	23,302 千円	37,243 千円	39,987 千円	(対前年 2,744 千円)	
	事 業 費 用 等 の 内 訳	職員給与・手当・賃金	15,559 千円	15,601 千円	15,773 千円	(対前年 172 千円)
		退職給付費用	0 千円	0 千円	0 千円	(対前年 0 千円)
		福利厚生費	1,370 千円	1,461 千円	1,562 千円	(対前年 101 千円)
(人件費)計 ⑦		16,929 千円	17,062 千円	17,335 千円	(対前年 273 千円)	
飲 食 材 料 費		5,918 千円	13,987 千円	17,063 千円	(対前年 3,076 千円)	
飲 料 材 料 費		523 千円	413 千円	1,091 千円	(対前年 678 千円)	
商 品 仕 入		219 千円	356 千円	399 千円	(対前年 43 千円)	
(材料費)計 ⑧		6,660 千円	14,756 千円	18,553 千円	(対前年 3,797 千円)	
旅 費		15 千円	15 千円	23 千円	(対前年 8 千円)	
通信運搬・印刷製本		688 千円	607 千円	579 千円	(対前年 △ 28 千円)	
消 耗 品 費		737 千円	537 千円	683 千円	(対前年 146 千円)	
光 熱 水 料		2,449 千円	2,830 千円	3,563 千円	(対前年 733 千円)	
公 租 公 課 等		3,535 千円	845 千円	1,856 千円	(対前年 1,011 千円)	
そ の 他		7,423 千円	6,872 千円	7,480 千円	(対前年 608 千円)	
(営業費)計 ⑨		14,847 千円	11,706 千円	14,184 千円	(対前年 2,478 千円)	
事業費小計(⑦+⑧+⑨) ⑩	38,436 千円	43,524 千円	50,072 千円	(対前年 6,548 千円)		
繰 出 金 ⑪	0 千円	0 千円	千円	(対前年 0 千円)		
償 却 費 ⑫	11,065 千円	10,959 千円	10,112 千円	(対前年 △ 847 千円)		
経常費用(⑩+⑪+⑫) ⑬	49,501 千円	54,483 千円	60,184 千円	(対前年 5,701 千円)		
営業損益(①-⑩) ⑭	△ 23,130 千円	△ 15,690 千円	△ 15,719 千円	(対前年 △ 29 千円)		
減 価 償 却 前 損 益 (①+②+④+⑤-⑩) ⑮	△ 15,134 千円	△ 6,281 千円	△ 10,085 千円	(対前年 △ 3,804 千円)		
経常損益(⑥-⑬)-(⑮-⑪) ⑯	△ 26,199 千円	△ 17,240 千円	△ 20,197 千円	(対前年 △ 2,957 千円)		
人件費売上対比率⑦÷①	110.6%	61.3%	50.5%			
材料費売上対比率⑧÷①	43.5%	53.0%	54.0%			
営業費売上対比率⑨÷①	97.0%	42.1%	41.3%			
営業損益売上対比率⑭÷①	-151.1%	-56.4%	-45.8%			
経常損益対比率(⑥-⑬)÷(⑯-⑪)	47.1%	68.4%	66.4%			

## 9 正味財産増減計算書(法人会計)

### (1) 正味財産増減計算書の概要

単位:千円

区分	科目	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額 A	令和4年度 決算額 B	増減額 (B-A)
収益	特定資産運用益	856	765	756	△ 9
	受取会費	41,550	35,465	32,889	△ 2,576
	雑収益	171	431	227	△ 204
	計 ①	42,577	36,661	33,872	△ 2,789
費用	管理費	38,989	34,433	31,810	△ 2,623
	繰出額	0	0	1,578	1,578
	計 ②	38,989	34,433	33,388	△ 1,045
評価損益前計上増減額 (①-②) ③		3,588	2,228	484	△ 1,744
投資有価証券評価損益等 ④		0	0	0	0
他会計振替 ⑤		0	0	0	0
正味財産増減額 (③+④+⑤) ⑥		3,588	2,228	484	△ 1,744
正味財産期首残高 ⑦		435,037	438,625	440,853	2,228
正味財産期末残高 (⑥+⑦) ⑧		438,625	440,853	441,337	484

#### 【備考】

- ・①収益/受取会費=掛金。福利厚生経理と法人会計に、事業費按分により計上する。
- ・①収益/繰入額及び②費用/繰出額=会計間の資金移動がある場合に計上。

### (2) 管理費の内訳

単位:千円

科目	令和2年度	令和3年度(A)	令和4年度(B)	前年度比較(B-A)
職員給料	9,272	8,941	9,013	72
職員手当	4,043	3,785	3,915	130
退職給付費用	152	645	415	△ 230
福利厚生費	2,132	2,022	2,175	153
職員旅費	98	119	189	70
会議費	350	229	183	△ 46
通信運搬費	762	875	823	△ 52
消耗品費	2,005	1,576	1,140	△ 436
印刷製本費	1,141	1,026	1,161	135
委託費	5,421	4,123	4,297	174
賃借料	885	835	808	△ 27
負担金	666	706	637	△ 69
公租公課	5,393	2,837	4,020	1,183
支払寄付金	500	500	500	0
減価償却費	6,072	6,099	1,842	△ 4,257
雑費	97	115	692	577
合計	38,989	34,433	31,810	△ 2,623

#### 【備考】

- ・消耗品費=令和2年度は、事務用品購入の増、会館のタイムレコーダーの購入により増加したもの。  
令和4年度は、文献加除を廃止したため減少したもの。
- ・委託費=令和2年度は会員管理システムの改修があったため増加したもの。
- ・公租公課=消費税及び資産運用益にかかる源泉税を支出するもの。令和3年度は、消費税の還付金が発生したため、例年より減少したもの。
- ・支払寄付金=いじめ見逃しゼロ県民運動協賛金を支出しているもの。
- ・減価償却費=会計システムや会員管理システム等資産の償却費を計上するもの。  
令和4年度は、前年度末で償却が終了した資産があるため、減少したもの。
- ・雑費=令和4年度はPCB廃棄物を廃棄処理したため増加したもの。